

〈令和6年度〉ミライカナエル活動サポート事業 協働コース（行政との協働）

団体名	特定非営利活動法人 湘南ふじさわシニアネット
協働相手	藤沢市 市民自治推進課
事業名	電子回覧板普及支援事業
事業期間	2024年（令和6年）4月1日～2025年（令和7年）3月31日〈事業1年目〉
事業費	1,409,425円（うち藤沢市負担金 1,408,000円）

事業の目的

自治会・町内会（以後”自治会”と称す）では、市や市民センターまた自治会から印刷した回覧物が配布され回覧として各世帯へまわしているが、これを電子回覧板として会員に直接配信することを普及支援する。

事業の内容と成果・効果

〈事業の内容〉

1.電子回覧板説明会の募集開始

4月 説明会チラシ作成 各地区に周知
順次、各6地区での申込受付開始

2.説明会資料準備

説明会・個別相談会に向けた資料の作成。

◆資料準備

電子回覧板説明会、個別相談、伴走支援に向けて各種資料を作成

説明会チラシ



3.回覧板導入のツール研究

電子回覧板導入に向けたアプリ等を研究。

◆アプリ研究

スマホ等でアプリをインストールし利用する方法を研究

（例：LINE,いちのいち,BAND等）

◆メルマガ研究

メールマガジン（メールを一斉送信）を利用する方法を研究

（例：オレンジメール,Benchmark等）

4.電子回覧板説明会の開催…市内6地区で説明会を実施。

- ・ 7月12日（金）湘南台市民センター
 - ・ 7月13日（土）湘南大庭市民センター
 - ・ 8月28日（水）辻堂市民センター
 - ・ 11月8日（金）片瀬市民センター
 - ・ 11月16日（土）六会市民センター
 - ・ 12月8日（日）長後市民センター
- 合計128自治会の参加があった。

市民センターでの説明会



【内容】回覧板の現状（自治会内での配布、人の手による回覧等）

電子回覧板の利点（即時性や随時閲覧、カラーの閲覧、動画発信等）

ツール紹介（アプリ、メルマガの紹介）相談伴走支援案内等

5.個別相談会の実施…電子回覧板の導入を検討している自治会へ個別相談を実施した。

5月～3月 申し込みのあった自治会に個別相談を実施 28自治会

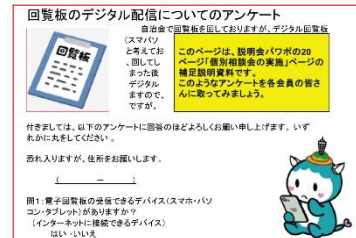
【内容】電子回覧板の導入にあたっての疑問解消や、自治会内デジタル配信アンケートの支援、

自治会の希望に合ったツール（アプリ比較、導入手法の選択フロー）となるようアドバイスを実施

〈成果・効果〉

- ・説明会へ参加 128自治会（うち個別相談実施 28自治会）
- ・自治会内で検討・実施
 - ①電子回覧板を開始 4自治会 ②自治会内試行中 6自治会
 - ③自治会内検討中 17自治会 ④導入を辞めた 1自治会

アンケートサンプル



事業を実施しての課題・3年後に叶えたいミライ

既に、電子回覧板を検討されている自治会もあり、1年目で4自治会が実施に踏み切った。これらの自治会さんは、既に検討されてきており、それなりのスキルを持った方が運営されているが、今後に関しては、これから検討を行う自治会さんが多数なので、2年目は、伴走支援に力を注ぐ必要があるかと思われる。

作成したパンフレットを、各自治会・町内会に配布し、湘南ふじさわシニアネットの事業として、取り組んでいきたい。全ての自治会・町内会で電子回覧板を使用している状況にしたい。